



G空間EXPO開幕

あすまで最新技術や取り組み紹介

オンラインは
2月7日まで

地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現に向けた取り組みや技術などを紹介する「G空間EXPO」が29日、東京都江東区の東京ビッグサイトで開幕した。テーマは「G空間が織りなす豊かな社会へ」。会期は31日までの3日間。オンラインは22日から2月7日まで開催している。主催は日本測量協会（日測協、清水英範会長）ら12団体で構成するG空間EXPO運

会（G空間社会）の実現に向けた取り組みや技術などを紹介する「G空間EXPO」が29日、東京都江東区の東京ビッグサイトで開幕した。テーマは「G空間が

織りなす豊かな社会へ」。

会期は31日までの3日間。

このほか、G空間社会へ

会場では日測協、全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会の4団体主催で、最先端の技術やサービスを紹介する「地理空間情報フォーラム」を開催。国

土地理院が地理空間情報の利活用に関する先進的な取り組みやアイデアを展示する「GeOアクティビティコンテスト」を行う。

當協議会。

29日開かれた開会式には、国土交通省の塙見英之総合政策局長、山本悟司国土地理院長、日測協の清水会長らが参加、テープカットで開会を祝った（写真）。

会場では日測協、全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会の4団体主催で、最先端の技術やサービスを紹介する「地理空間情報フォーラム」を開催。国

土地理院が地理空間情報の利活用に関する先進的な取り組みやアイデアを展示する「GeOアクティビティコンテスト」を行っている。

会場では日測協、全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会の4団体主催で、最先端の技術やサービスを紹介する「地理空間情報フォーラム」を開催。国

土地理院が地理空間情報の利活用に関する先進的な取り組みやアイデアを展示する「GeOアクティビティコンテスト」を行っている。